

# 福島小だより

学校通信

めざす児童像：考える子 やさしい子 元気な子  
令和6年11月29日 第9号



甘楽町立福島小学校  
校長 新井 綱人

ここに来て、一気に本格的な冬が間近に迫っているように感じます。今年も残すところあと1ヶ月となりました。インフルエンザなどの感染症の流行が心配されますが、ご家族の体調管理にご留意いただき、子どもたちが2学期のまとめをできますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



## ○なかよし旬間の取り組み

### なかよし集会

11月6日から11月22日まで、福島小学校の「なかよし旬間」でした。なかよし旬間では、「人権」について正しく知って、どう行動したらよいか、しっかり考える時間をとることができました。

初日に行われた「なかよし集会」では、児童会本部の児童が、寸劇をしながら「こんな時どうすればよいか」と全校児童に投げかけました。そして、「自分もみんなも大切にする」を合い言葉に、優しく思いやりのある行動をしていきたいと思いますと呼びかけました。

最後に校長が、友達の話にしっかり耳を傾けることの大切や、勇気をもって口で伝えることの大切さにふれ、「優しい耳と勇気ある口」で、今まで以上に笑顔あふれる学校、笑顔あふれるクラスにしていきたいと思いますと話しました。



### 人権教室

今年度も、甘楽・富岡地区人権擁護委員の皆様のご協力による「人権教室」を行いました。1年生と4年生を対象に、それぞれの発達段階に合った紙芝居を読んでいただき、その内容について児童が意見交換をしながら、人権について考えることができました。



### なかよし読み聞かせ

縦割り班遊びの8つの班に分かれて、人権に関する絵本などを5年生が読んで聞かせました。その後、6年生から順に感想を発表し合いました。5年生も事前に練習をしっかりと準備をしたので、上手に読むことができていました。福島小学校のリーダーとして、また一つ成長できたことでしょう。



### なかよし話し合い

縦割り班遊びの8つの班に分かれて、6年生が主になって「なかよし話し合い」を行いました。最初に、6年生が考えた人権劇を見て、劇の感想を学年ごとに話し合い発表しました。その後、6年生と役割を分担して劇に参加し、自分だったらどうするか演じました。どの児童も、友達と仲良く過ごすためにはどのように行動すればよいのかを考えることができました。



## ○第2回PTA廃品回収

11月16日(土)に今年度2回目のPTA廃品回収を行いました。6年生の児童も大勢参加し、短時間で終わることができました。ご協力をいただいた地域の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。

昨年度から個別回収の方法を変えましたが、集荷場所まで運べないという地域の方からのお声もいただきました。事前に個別回収のご連絡をいただくことで対応するなどの方法ができなにか、今後検討して参ります。

